

石田組コンサートツアー 2027

2027.1.16(土)

開演 14:00 (13:15 開場)

佐倉ハーモニーホール



ソロ・ヴァイオリン
石田 泰尚

【プログラム】

ホルスト：セントポール組曲 op.29-2

チャイコフスキー：弦楽セレナーデ ハ長調 op.48

バルトーク（ウィルナー編曲）：ルーマニア民俗舞曲

E.バーンスタイン（近藤和明編曲）：荒野の七人

ヴァンゲリス（松岡あさひ編曲）：炎のランナー

レッド・ツェッペリン（近藤和明編曲）：移民の歌

レッド・ツェッペリン（松岡あさひ編曲）：天国への階段

レインボー（松岡あさひ編曲）：キル・ザ・キング

※プログラムは変更となる場合があります

©Norizumi Kitada Universal Music

全席指定

A席：5,000円 B席：4,500円

U-25 (25歳以下)：3,500円

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、
または佐倉国際交流基金の会員の方は、各席料金より10%割引にて
ご購入いただけます(25歳以下の方を除く)。

※無料託児室あり(公演2週間前までに要予約)

※未就学児の入場はできません。

チケットのお申込み・お問い合わせ

佐倉ハーモニーホール

千葉県佐倉市王子台1-16

Tel 043(461)6221

インターネット予約対応 詳細は Web へ



主催 佐倉市

石田組

ヴァイオリニスト石田泰尚の呼びかけにより2014年に結成された弦楽合奏団。プログラムによって様々な編成で演奏をするスタイルを取っており、メンバーは“石田組長”が信頼を置いている首都圏の第一線で活躍するオーケストラメンバーを中心に公演ごとに“組員”が召集される。レパートリーはバロック音楽から映画音楽、プログレッシブ・ロックまで幅広く各々のスタイルをぶつけ合いながら織り成す演奏スタイルは弦楽アンサンブルの新しい世界を切り拓く存在として各方面から注目されている。単独公演のみならずSUGIZO、鈴木愛理らとのジャンルを越えたコラボレーションや組員自ら指導に当たる教育プログラムの実施など活動は多岐にわたる。2018年にNHK-FM「ベストオブクラシック」及びNHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」で紹介されその熱いステージの模様が大きな反響を呼び、2019年にEテレ「らららクラシック」で特集が組まれた。2022年より毎年30公演以上の全国ツアーを行い結成10周年を迎えた2024年にはNHK「あさイチ」に出演、弦楽アンサンブルでは異例となる日本武道館公演を行い8,000人以上を動員し大きな話題となった。最新アルバムは2025年12月にリリースされた「石田組 2025・冬」。2026年10月11日には大阪城ホールでの公演が予定されている。



石田 泰尚(いしだ やすなお) Solo Violin

神奈川県出身。国立音楽大学を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来“神奈川フィルの顔”となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。これまでに神奈川文化賞未来賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。結成時から30年参加するYAMATO String Quartet、自身がプロデュースした弦楽アンサンブル“石田組”など様々なユニットでも独特の輝きを見せる。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスター(2025年4月よりソロコンサートマスター)を兼任。2022年に初の著書となる「音楽家である前に、人間であれ!」を刊行。ミューザ川崎シンフォニーホールにて無伴奏から協奏曲まで様々な編成で演奏する「石田泰尚スペシャル 熱狂の夜」を2022年より隔年で開催。EテレクラシックTVで「The Artist バイオリニスト 石田泰尚」として特集が組まれた。2025年4月より横浜みなとみらいホール「プロデューサー in レジデンス」第3代プロデューサーに就任。2025年12月より川崎市市民文化大使に就任。使用楽器は1690年製G.Tononi、1726年製M.Goffriller。



佐久間 聡一(さくま そういち) 1st Violin

4才からヴァイオリンをはじめ、桐朋学園大卒業。ドイツでも学んだ。新日本フィル契約団員、大阪フィル首席奏者、ドイツ・カンマーフィルハーモニー・プレーメン客演奏者、広島交響楽団の第1コンサートマスターをつとめた。現在は、ソリスト、室内楽奏者、客演コンサートマスターとして多彩な活動で活躍の幅を広げている。「その魅力的な音色で聴衆を一つにする力がある」(音楽の友)など誌上でもたびたび注目を浴びている。また、YouTubeの「愉快的ヴァイオリン教室サロン・フリッツ」では楽しみながら学ぶ番組作りで多くの音楽愛好家から人気を博している。(チャンネル登録者1万9千人超)洗足学園音楽大学非常勤講師。



萩谷 金太郎(はぎや きんたろう) Viola

東京都出身。東京音楽大学卒業。桐朋学園大学院大学を修了。ヴァイオリンを藤原浜雄に、ヴィオラを百武由紀に、室内楽を上田晴子、岩崎洗の各氏に師事。PMF2011、カザルス国際音楽祭、アフィニス夏の音楽祭などに参加。京都市交響楽団契約奏員、NHK交響楽団アカデミーを経て、2017年より東京都交響楽団に所属。オーケストラの他、スタジオレコーディングやライブサポート、作編曲など、多岐に渡って活動。



林 周雅(はやし しゅうが) 1st Violin

東大阪市出身。東京藝術大学卒業。佐渡裕とスーパーキッズオーケストラにてコンサートマスターを務める。全日本学生音楽コンクール大阪大会小学校の部2位。横浜市民賞受賞。2020年、題名のない音楽会プロジェクト「題名プロ塾」にてプロデビューを果たす。ジャンプSQ ミュージカル「愛国のモリアーティ」ヴァイオリン担当。「HONO Quartet」2nd ヴァイオリンとして世界7大コンクール大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第2位。2025年3月メジャーデビュー AppleMusic, Spotify, YouTube music etc. 配信中。



奥泉 貴圭(おくいずみ たかよし) Cello

札幌市出身。東京芸術大学附属音楽高等学校を卒業後、ドイツ・トロッツェン音楽大学を経て、2007年より2年間バイエルン国立歌劇場の契約団員として研鑽を積む。2006年度文化庁在外研修員。1998年札幌ジュニアチェロコンクール優秀賞。2004年ビバホールチェロコンクール2位。JTが育てるアンサンブルシリーズ、小澤征爾氏率いるスイス・インターナショナルアカデミー、小澤征爾音楽塾オーケストラ、サイトウキネン室内楽勉強会、水戸室内管弦楽団、紀尾井シフォニエッタ、東京春音楽祭等に参加。2009年に帰国後、2016年まで上野学園大学講師、現在はソロ、オーケストラ客演首席、室内楽、レコーディング、トリオAXIS(弦楽三重奏)として活動。これまでに上原与四郎、河野文昭、原田禎夫、イフ・サハリーの各氏に師事。



ビルマン 聡平(びるまん そうへい) 2nd Violin

3歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学を経て、ローザンヌ高等音楽院卒業。同大学院修士課程修了。ローザンヌ(スイス)において Sinfonietta de Lausanne のアカデミー課程修了。8歳で京都音楽コンクール金賞奨励賞。全日本学生音楽コンクール(中学の部)第3位入賞。日本演奏家コンクール優勝。YBP国際コンクール優勝。大阪国際コンクール第3位入賞。これまでに山本彰、工藤千博、澤和樹、清水高師、ピエール・アモイアル各氏に師事。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席奏者。



清水 陽介(しみず ようすけ) Cello

岐阜県出身。14歳で単身ハンガリーに渡欧。2021年よりハンガリー政府奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にて研鑽を積み、2024年同大学を卒業。2024年ブラチスラバ国際チェロコンクール第1位受賞(スロバキア)、ポッパ国際チェロコンクール第1位受賞(ハンガリー)など、国内外のコンクールで受賞多数。これまでにオリヴェルド・ホナーニ氏、小林研一郎氏、山下一史氏他の指揮者と共演し、ソリストとしてハンガリー放送響、スロバキア放送響、新日本フィル、名古屋フィル、大阪フィル等と共演。2025年シャネルピグマリオンデイズ参加アーティスト。現在ソロ、室内楽を中心に国内外で活動中。これまでに林良一、チャパ・オンツァイ、宮田大他各氏に師事。



村井 俊朗(むらい としろう) 2nd Violin

堀川高校音楽科分校(現堀川音楽高校)、桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。帰国後、フリーランス奏者として神奈川フィル、東京フィル、東京シティフィル、仙台フィルなど、日本の主要オーケストラにて客演コンサートマスターとして出演する一方、室内楽やレコーディングの分野でも活動している。



米長 幸一(よねなが こういち) Contrabass

10歳よりコントラバスを始め、堤俊作氏に師事。桐朋学園大学卒、研究科修了。在学中に池松宏、ゲーリー・カー、ライナー・ツェベリッツの各氏に指導を受ける。2000年日本演奏家協会コンクール弦楽器の部第1位。2001年より神奈川フィルハーモニー管弦楽団首席コントラバス奏者を務める。武蔵野音楽大学講師。



生野 正樹(しょうの まさき) Viola

大分県出身。14歳よりヴィオラを始め、大分県立芸術緑丘高校を経て、洗足学園音楽大学を首席で卒業、同大学院修了。内田博、岡田伸夫の各氏に師事。ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクールにて第2位入賞。2016年は活動を一時休止しドイツへ留学。2019年天皇陛下即位祝賀式典のオーケストラにてソロヴィオラ奏者を務めた。現在はオーケストラへの客演を中心に室内楽、ソロ活動、また、葉加瀬太郎ツアーや様々なジャンルのレコーディングに参加。トリオAXIS、昴21弦楽四重奏団、RENTARO室内オーケストラ九州ソロ首席奏者。2025年4月より東松山市民文化センター音楽アドバイザー。

佐倉ハーモニーホール
SAKURA HARMONY HALL

【座席数:667席】

京成うすい駅下車徒歩5分

〒285-0837

千葉県佐倉市王子台1-16

Tel 043(461)6221